



The Service Club for the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF KOFU

Affiliated with the International of Y's Men's Clubs Chartered 1950

c/o YAMANASHI YMCA 4-11-5. Chuo Kofu 400-0032 Japan
Tel 055-235-8543

国際会長主題:より良い明日のために今日を築く Jennifer Jones (オーストラリア)
アジア地域会長主題:アクション 田中 博之 (東京多摩みなみ)
東日本区理事主題:勇気ある改革、愛ある行動! 山田 敏明 (十勝)
あずさ部長主題:あなたの入会時の“ときめき”と多くの経験をワイズのために! 赤羽美栄子 (松本)
甲府クラブ会長主題:心機一転、ふみだそう新しい一歩! 標 克明

甲府クラブ
2019年12月会報
●今月の強調目標
EMC/MC

■今月のことば■
見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。
この名は、神は我々と共におられるという意味である。
マタイによる福音書 1章23節 日本キリスト教団南甲府教会 高津俊牧師 選

クリスマス例会

時:2019年12月10日(火)18:00~21:00
会場:談露館
担当:クラブサービス委員会



◆◆◆ 巻頭言 ◆◆◆

会長 標 克明

2019年も最後の月になりました。11月の山梨YMCAバザーも昨年を上回る結果を残せました。ご協力ありがとうございました。11月30日、12月1日と和歌山クラブ70周年記念例会に国際・交流委員会が中心になって参加してくれました。田中司郎元会員も参加していただき、短い時間だったでしょうがクラブ間の交流が楽しくおこなわれたと思います。ご苦労様でした。

思い起こせば、会長としてこの5か月間何もしないで過ごしてきたような気がします。皆様のご協力で何とかクラブ運営がおこなわれたと思っています。ありがとうございます。

いよいよ2020年にむけてしなければならないことが迫ってきました。一つ目が次期会長の件です。クラブ会員全員で決めたいとお話はしていますが、いよいよ機会をみて皆様と一緒に決めなくてはならない時期になりました。例会時に会長決定の方法を提案させて頂き、決定したいと思っています。

二つ目は甲府クラブ70周年についてです。各部会はその委員の中で「部長」決めて話し合いを持ってもらい、来年から活動していただきます。和歌山クラブ70周年例会も参考にさせて頂き、甲府クラブらしさがでる70周年記にしたいと思っていますので、重ねてお願いします。

来年1月13日(月・成人の日)に恒例の「お正月を遊ぼう」が甲府駅北口で行われます。9回目の今年も甲府クラブでは「紙飛行機とばし」で参加協力します。寒い時ですが、一度参加してみませんか、寒さも気にならないくらい子供たちの熱気を感じられます。

師走の言葉は

「安らぎのある生活は、
他人の働きに感謝するところから生まれる」です。
今年も多くの人の助けがあったので、無事幸せに一年間生活ができました。感謝です。来年もよろしくお願いします。

プログラム

第1部 クリスマス礼拝

司会 田草川すみ江 会員

礼拝説教者 日本キリスト教団南甲府教会 高津俊牧師

第2部 例会

司会 北条繁寿 会員

開会点鐘 標 克明 会長

ワイズソング・ワイズの信条

会長挨拶・ゲスト紹介 標 克明 会長

諸報告

ハッピーバースデー&アニバーサリー

第3部 祝会

食前の祈り 高津 俊 牧師

乾杯

ワイズディナー

アトラクション マジッククラブ会長 飯野 桂 様

オークション

閉会点鐘 標 克明 会長

11月のデータ

会員数 35名(内広義会員1名)
例会出席 21名 メン 21名 出席率62%
ニコニコボックス 14,650円

11月 例会報告

甲府ワイズメンズクラブ 11月例会は11月12日（火）に談露館ホテルで開催されました。標会長は開会点鐘して、ワイズソングの斉唱とワイズ信条の唱和を行いました。また標会長は、会長挨拶に10月役員会決定で、今月のニコニコボックス献金は豪雨災害の復興事業のためにYMCA 経由に寄付をしますと発表しました。今月の言葉と食前感謝後、ワイズディナーを行いました。

11月は卓話例会で食後に今年入会した宮本会員から「グローバル化と多様性について」のテーマでお話をいただきました。宮本さんは大学生の時にアメリカに留学をしました。当時の体験を生かして、アメリカが多文化、多宗教の社会を説明しました。そして、異文化の面から日本はグローバル化と多様性にいかに向き合うかを問いかけてきました。

諸報告で山梨 YMCA 露木総主事は11月2日（土）に行われた YMCA バザーの速報をしました。ハッピーバースデーと YMCA 歌の後に標会長は閉会点金を鳴らして例会を終了させました。

Peter Mountford



Happy Birthday

メン 小倉恵一(2日) 標 克明(15日)
田中克男(23日)
メネット 廣瀬昌子(26日)

Wedding Anniversary

丸茂正樹♡宣恩(1日)



11月 役員会報告

日時 11月26日（火）午後6時30分～8時

場所 山梨YMCA 2階

出席者 標、廣瀬、ピーターM、仙洞田、秋山、丹後、北条、小倉、荒川

プログラム

1、開会あいさつ 標会長

2、報告事項

- ・11月2日(土)YMCAバザーについて
11月ブリテンに詳しく掲載有り。
- ・11月12日(火) 11月例会について
担当:国際・交流 出席者 21名
宮本会員による卓話「グローバル化と多様性」
会員の話を聴けてよかったが、出席者が少なかった。
- ・長野県台風災害支援ボランティアに当クラブより渡辺会員、ピーターM会員、廣瀬会員がそれぞれ参加した。

3、協議事項

- ・12月1日(日)和歌山クラブ創立70周年記念例会について
参加予定者:ピーターM、仙洞田、秋山、武田、小倉夫妻、田中司郎。
車は北条会員経由でレンタカー。
DBCである和歌山クラブの記念例会を体感してくる。
- ・12月10日(火) クリスマス例会について
担当:クラブサービス 会場:談露館
会費:メン3000円メネット1000円コメント、マゴメット500円。
礼拝は南甲府教会の高津俊牧師。
礼拝司会は田草川会員。
祝会内容:オークション、マジック。

- ・12月14日(土) あずさ部大会とアジア賞授与式
担当:松本クラブ

- ・1月13日(月) 第9回お正月を遊ぼう

甲府駅北口よっちゃばれ広場。
甲府クラブは、例年どおり紙飛行機とばし。
12月8日(月)に2回目の実行委員会あり。

- ・1月14日(火) 甲府21クラブとの新年合同例会
担当:甲府クラブ。会場は談露館。

甲府クラブでは使用済み切手を収集し、あずさ部評議会のときに持参する予定。

- ・70周年記念例会について

記念誌部、記念例会部、記念事業部の委員長を決めた。

- 4、閉会あいさつ 標会長

11月ニコニコメッセージ

石川和弘

連雀問屋街での最後のYMCAバザーも成功裏に終了、ご苦労様でした。来年は新会館でまた頑張りましょう

和歌山ワイズメンクラブ

創立70周年記念例会に参加して

武田信男

11月30日(土) 晴れ

朝7時ピーターさんのドライバーで、武田・小倉夫妻・秋山・仙洞田・田中を廻り、甲府南インターから一路和歌山へ出発。

中央道は紅葉が終わりかけていたが、天気は良く3名のドライバー(ピーター・仙洞田・小倉)が交代に車を走らせ午後3時30分ダイワロイネットホテル和歌山へ到着。午後6時から同ホテル3階で和歌山クラブ(神谷夫妻・東・吉田さん)4名と甲府クラブ7名で交流会、田中さんからDBCの締結当時のエピソードや、来年の甲府クラブ70周年記念などの話でもりあがった。8時30分照明で浮かびあがった和歌山城を観ながら就寝。



【参考】

記念品は、和歌山クラブ60周年誌、65周年誌、携帯扇風機、紅白お饅頭

12月1日(日) 晴れ

朝7時全員で朝食、9時30分和歌山城見学へ、長い石段を登り天守閣へ、天気良く淡路島を見る事ができた。田中さんは一人で、甲府21クラブ清藤さんの息子さん牧師をしている日本キリスト教団和歌山教会へ。

11時30分和歌山ワイズメンズクラブ創立70周年記念祝会へ、IBC台湾から屏東社・台南社・台中長青社の3クラブ、DBC甲府クラブ、札幌北クラブ、総勢75名出席。12時第1部式典、和歌山クラブ内藤陽介会長の「開会点鐘・ワイズソング」斉唱、記念事業として和歌山YMCA日本語学科留学生の奨学金、ユースリーダー育成資金の目録贈呈された。IBC台湾屏東クラブ・季峻賢、DBC甲府クラブ・ピーターさんからの祝辞があった。

第2部アトラクション「マリンバ独奏」がおこなわれた。第3部祝宴、和歌山記の川クラブ金城清輝様乾杯で宴はじまった。神谷尚孝さんの「映像で和歌山クラブの70年」の紹介があり、永年会員の3名(29年、25年、24年)の表彰があり、交流のひとときが終わり全員で「YMCAの歌」を歌い和歌山クラブ内藤陽介会長の「閉会の点鐘」で終わった。

午後4時甲府へ出発、渋滞もなく11時甲府到着。

災害支援ボランティア

「おとなり長野応援隊」に参加して

渡辺徳之

「おとなり長野応援隊」として、山梨YMCAで災害支援活動が計画され、その事前説明会で概要を聞き、自分でも何かのお役に立てそうに思い今回参加しました。

私の参加した日は、11月16日(土)で当日午前6時にYMCAに集合し、YMのワゴンバスで出発しました。

今回の災害派遣で山梨YMCAから11月に4回計画され今回は第1回目として大和田浩二氏を代表として、YMCAの福田奈里子さん、それに参加者6名(男性5、女性3)の計8名で参加しました。

甲府から約3時間、10月に発生した台風19号でも最も被害の多かった、穂保地区の「りんごサテライト」(北部災害支援センター区域)に行きました。

到着後支援者の登録・確認を受けた後、私たちは2班(4人一組)に分かれ夫々の支援要請家庭に向かいました。

私達男性4名は大和田浩二氏を班長とした班で「小山田工機」という工作機械会社の工場と住まいの家で作業を行いました。

この地域は、2m程浸水した為、床下に溜まった汚泥の搬出は既に終わっていましたが、住居(8畳2間)の壁・柱・土台柱等には泥が付いており、これ等の清掃が意外に大変で、私達4名と地元の応援者4名の8名で作業終了の午後3時頃やっと終了しました。

別の班4名も、同様な作業と午後にはリンゴ畑の汚泥の搬出等を行った、との事です。

災害発生後約1ヶ月が経過しておりますが被害区域が広く、住居と主産業のりんご畑の片付け、復旧にはまだ相当な人力と日数が要する事を感じました。

現地は長野北部でこれから寒さも厳しくなり、一日も早い復興復旧される事を願いながら帰路に付きました。

甲府クラブからは渡辺徳之、廣瀬静男、P・マウントフォードの各会員が別々の日に参加しました。



YMCA

12月はクリスマス三昧

露木淳司



山梨YMCAで行われるクリスマスはたくさんあります。開催順に並べると、10日のぶどうの木を皮切りに、18日に児童英語、21日にはかわいいページェントが見られるつぼみぐる〜ぶ、その夜には成人英会話、そしてラストは26日にプライムタイム&きらきら教室の合同クリスマスと続きます。YMCAだけで全部で5回、それぞれ趣向を凝らしたクリスマス会が盛大に行われます。この後もスキーキャンプで毎晩クリスマスのお話をします。ありがたいことにすべてに出番をいただける私にとって、12月は神様に祝福されまくる感じです。それぞれ対象に合わせてクリスマスのお話をしたり、ギターを弾きながらクリスマスソングを歌ったりします。クリスマスツリーはなぜもみの木なの？クリスマスカラーはなぜ赤と緑なの？クリスマスにはなぜキャンドルをとすの？三人の博士が持ってきたプレゼントの意味は何？そもそもなぜプレゼントってもらえるの？それぞれ深〜い意味があります。そんなお話を聞く時の子供たちのきらきらした目が好きです。こうした時間を過ごすたびにYMCAで働いている喜びを感じます。

そしてYMCAと共に歩む山梨の三つのワイズ(甲府、甲府21、富士五湖)もそれぞれクリスマス例会を行います。ボーイスカウト甲府5団のクリスマス、教会一致懇談会の県民クリスマスもあります。カレンダーを確かめながら、今年も楽しいクリスマスシーズンを過ごしたいと思います。

今後の予定

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 12月14日(土) | あずさ部大会・アジア賞 | 松本クラブ |
| 12月24日(火) | 12月役員会 | 山梨YMCA |
| 1月13日(月) | お正月を遊ぼう | 北口よっちゃばれ広場 |
| 1月14日(火) | 新年合同例会 | 談露館 |
| 1月28日(火) | 1月役員会 | 山梨YMCA |